

## 平成22年度事業計画書(案)

最近の畜産情勢は、配合飼料価格等の高騰による生産費の増加と産地間競争の激化、環境問題と担い手不足による先行き不安など、畜産全般において非常に厳しい状況であります。

また、宮崎県における口蹄疫の発生による衛生管理の徹底が強く求められ、さらに、国際化時代の進展とともに、消費者の畜産物への安全・安心についての要請が強くなっています。

当協会ではこれらに対応するため、畜産経営における各種補助事業や受託事業を積極的に取り組み、畜産経営者への支援、畜産情報の提供、畜産物の消費拡大、そして、家畜の価格補てん、衛生指導、家畜の改良や能力検定等を多岐にわたって実施し、本県畜産の発展に鋭意努力しているところでございます。

平成22年度は石川県、(独)農畜産業振興機構、地方競馬全国協会、(社)中央畜産会、(社)全国肉用牛振興基金協会、(社)家畜改良事業団等の助成を得て、生産から消費に至る各種事業を幅広く実施し、県下の畜産基盤の安定と畜産振興に資することとします。

### 記

- |             |      |
|-------------|------|
| 1 . 経営指導事業  | 12事業 |
| 2 . 家畜衛生事業  | 7事業  |
| 3 . 家畜改良事業  | 3事業  |
| 4 . 価格対策事業  | 9事業  |
| 5 . その他畜産活動 |      |

石川県養鶏協会、石川県肉用牛協会、石川県養豚協会、石川県馬事畜産振興協議会、石川県家畜人工授精師会、全国和牛登録協会石川県支部の事務受託